

令和4年度生活衛生功労者

厚生労働大臣表彰

中尾 好宏さん

(志佐・里1 69)



この表彰は、生活衛生の普及向上や、組織活動の推進に尽力された人の表彰を行うものです。

中尾さんは、平成21年から長崎県理容生活衛生同業組合副理事に就任。

令和2年までの12年間、組合広報誌「理容ながさき」の取材・編集を担当されました。

県下支部長との交流や広報誌発行を通して、組合員の生活衛生意識向上や、組合活動の普及に多大な功績を取められ、今回の表彰を受賞されました。

第41回全九州珠算選手権大会

姉弟ダブル表彰

坂本 ひかりさん

(鷹島中 3年)

坂本 大河さん

(鷹島小 6年)



▲二人が通う高橋珠算教室の高橋正子先生(写真左)

11月6日、3年ぶりに対面で開催されたこの大会では、九州各県より233人が参加しました。

二人は大会選手宣誓を行い、中学生の部、小学生の部に出場。

ひかりさんは、読上算2位、大河さんは読上算、読上暗算、フラッシュ暗算で2位となり、優秀賞を受賞しました。

大河さんは「九州のレベルがわかって目標ができました。来年は沖縄で九州大会があるので優勝目指して頑張ります」と話してくれました。

第72回西九州小中学生書道大会即席大会

長崎県知事賞受賞

小松 愛菜さん

(御厨小 4年)



この大会には、県内外から小中学生2,962人が応募。8月の1次審査で選出された361人が、制限時間1時間で課題の文字を10枚書き上げる即席大会に臨み、自ら選んだ最高の1枚を提出しました。

小松さんは、「交流」の2文字を繊細で力強く書き上げ、見事、長崎県知事賞を受賞しました。

取材では「文字のバランスを整えるのが難しかった。これからも練習を続けて、もっと上手くなるように頑張りたいです」とこれからの意気込みを語ってくれました。

百歳

おめでとうございます

木村 キンさん

大正11年11月28日生まれ

(福島・福島)



西海市で生まれ育ち、17歳頃結婚。土いじりが好きで、四季折々の花々を楽しんだり、季節の野菜を育てたりしました。旧福島町役場で清掃業務を20年ほど勤めました。

気丈で几帳面な性格で、現在は、市内の施設で、お友達と話したり、折り紙を折ったりして過ごしています。